

病院の施設基準管理を担う人材を育成する
日本初の資格制度「施設基準管理士®」

「第7回施設基準管理士認定試験」 合格発表のお知らせ 321名の「施設基準管理士」合格者が誕生！

一般社団法人日本施設基準管理士協会（代表理事 田中利男）では、2018年1月に資格制度「施設基準管理士」を創設し、施設基準を遵守した適切な保険診療の実施・運用を推進する活動を行っています。当協会が実施した第7回施設基準管理士認定試験（2024年11月30日実施分）の合格発表を行いました。結果等は次のとおりです。

- 1. 実施目的** 施設基準管理士認定試験は、一般社団法人日本施設基準管理士協会が認定する「施設基準管理士」として、病院の施設基準管理を総合的に管理・運用できる基礎的・専門的知識を習得しているかを確認することを目的とする
- 2. 受験資格** 年齢・学歴・業務経歴等による制限はなし
- 3. 試験科目** 基礎科目（100分）施設基準管理に関する基礎的知識を問う科目（全50問）
専門科目（90分）施設基準管理に関する専門的知識・技能を問う科目（全20問）
- 4. 試験日** 2024年11月30日（土）
- 5. 試験地** 北海道（札幌医療秘書福祉専門学校）、宮城県（仙台医療秘書福祉&IT専門学校）
東京都（スタンダード会議室 神田店）、愛知県（名古屋医療秘書福祉&IT専門学校）
大阪府（KITENA 新大阪）、愛媛県（四国ろうきん松山ビル）
広島県（広島医療秘書こども専門学校）、福岡県（パピヨン 24）
※同日8カ所で開催
- 6. 受験者数** 593人（受験申込者数 656人）
- 7. 合格者数** 321人
- 8. 合格率** 54.13%

☆「施設基準管理士」とは

医療機関における施設基準の管理・運用は、病院経営に多大な影響を与えることから、大変重要な課題のひとつとなっています。「施設基準管理士」は、適切な施設基準の管理・運用を体系的に学び、病院運営に寄与する専門的職種です。複雑化する施設基準を理解した「施設基準管理士」の活躍が今後も期待されています。

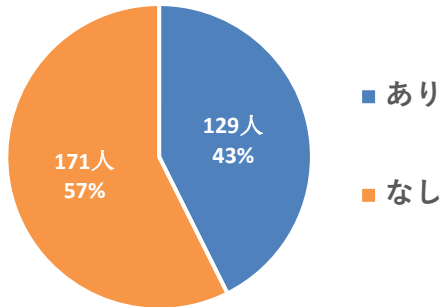
※ 2025年1月17日現在、全国各地で1310人の「施設基準管理士」が活躍しています。

属性ごとの合格者数と割合

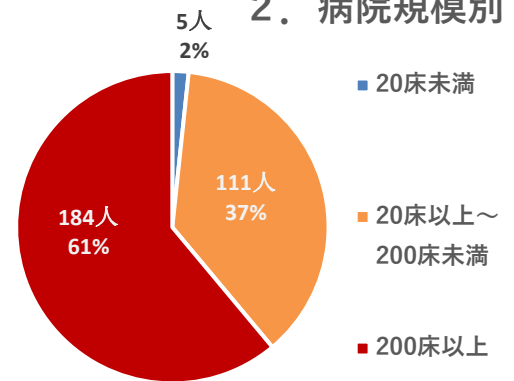
※医療機関所属：300人 医療機関外所属：19人 未記入：2人

※1～3のグラフは医療機関所属のみ（n=300）

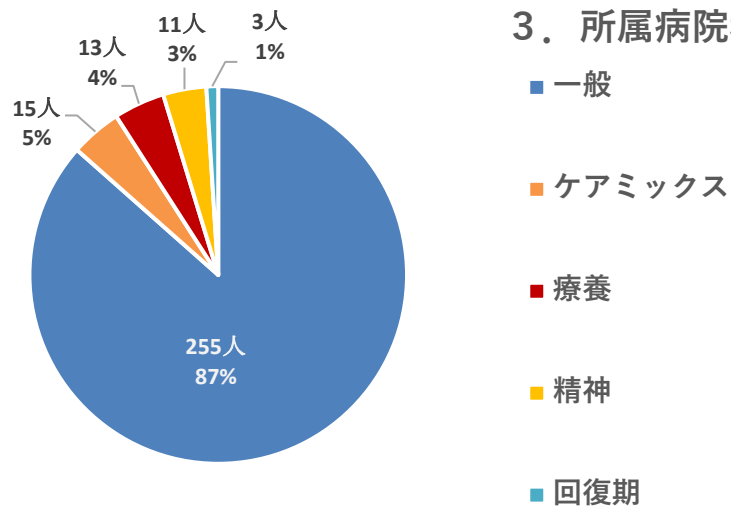
1. 施設基準管理担当経験別



2. 病院規模別



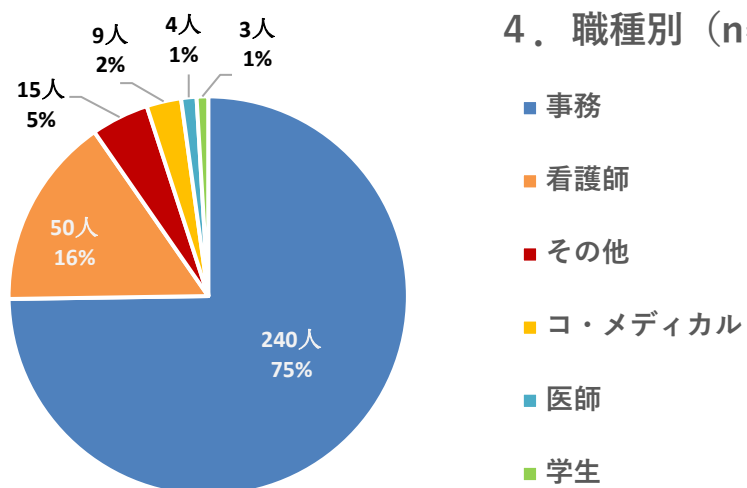
3. 所属病院種別



未記入：1名

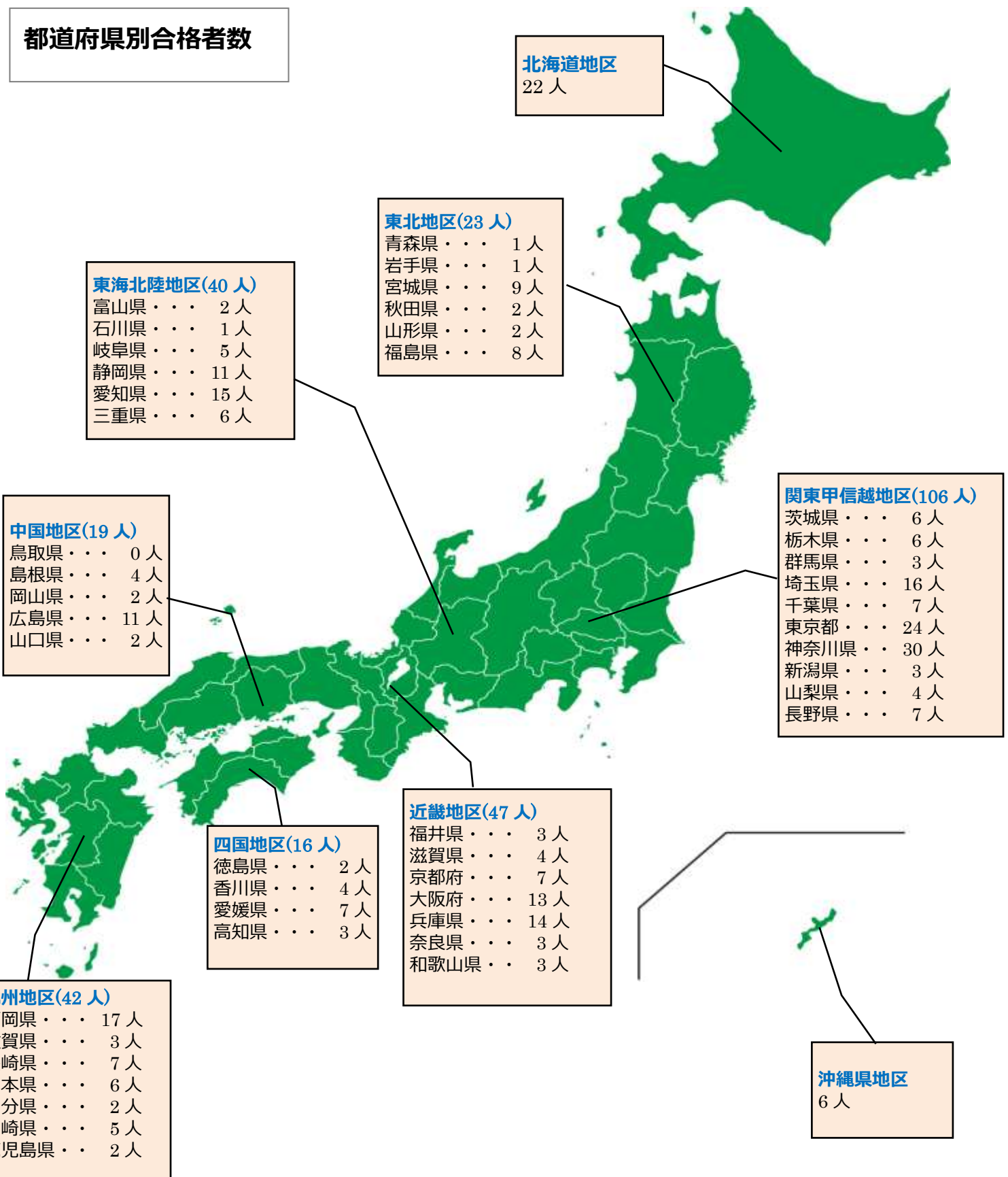
法人本部：2名

4. 職種別（n=321）



都道府県（地区別）の合格者数

都道府県別合格者数



北海道地区
22人

東北地区(23人)
青森県・・・1人
岩手県・・・1人
宮城県・・・9人
秋田県・・・2人
山形県・・・2人
福島県・・・8人

東海北陸地区(40人)
富山県・・・2人
石川県・・・1人
岐阜県・・・5人
静岡県・・・11人
愛知県・・・15人
三重県・・・6人

関東甲信越地区(106人)
茨城県・・・6人
栃木県・・・6人
群馬県・・・3人
埼玉県・・・16人
千葉県・・・7人
東京都・・・24人
神奈川県・・・30人
新潟県・・・3人
山梨県・・・4人
長野県・・・7人

中国地区(19人)
鳥取県・・・0人
島根県・・・4人
岡山県・・・2人
広島県・・・11人
山口県・・・2人

近畿地区(47人)
福井県・・・3人
滋賀県・・・4人
京都府・・・7人
大阪府・・・13人
兵庫県・・・14人
奈良県・・・3人
和歌山県・・・3人

四国地区(16人)
徳島県・・・2人
香川県・・・4人
愛媛県・・・7人
高知県・・・3人

九州地区(42人)
福岡県・・・17人
佐賀県・・・3人
長崎県・・・7人
熊本県・・・6人
大分県・・・2人
宮崎県・・・5人
鹿児島県・・・2人

沖縄県地区
6人